

緑農政だより 第9号

名古屋市農業委員会 緑農政係
平成 23 年 12 月 500 部発行
緑区役所内 TEL 6 2 5 - 3 9 3 2
FAX 6 2 3 - 8 1 9 1



季節の農業情報

今年度より毎月季節の農業情報を2階緑農政係カウンター前に展示しています。緑区にあってもなかなか知られていない農業の風景を各月ごとにピックアップしました。今後もタイムリーな農業風景をお届けしたいと思

います。



4 月 春ブロッコリー栽培(大高町字白砂)
防寒用の不織布の取り外し



5 月 緑区内で一番広いブドウ園
1.5ha (鎌倉台二丁目)



6 月 タマネギ収穫時の乾燥(大高町字白砂)



7 月 稲の生育(穂のできる直前)
(大高町字杵前)



8 月 ブドウ園に隣接しての直売所(鎌倉台二丁目)



9 月 林に接したサトイモと水田(桶狭間)

緑区区民まつりにも掲示

平成 23 年 10 月 22 日(土)に緑区区民まつりが開催され、こちらでも 10 月の農業情報の写真を掲示しました。写真やパネルを熱心に見ていただきました。



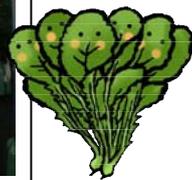
緑農政係のブース

区役所玄関前で大高菜の展示栽培をしています。ご覧ください。



10 月 稲のはぎ架け(桶狭間)

伝統野菜 大高菜のタネ配布



区民まつりでは 500 名以上の皆さんに大高菜のタネを配布しました。大高菜のタネを今年も楽しみに来て下さる方が一方、大高菜を知らなかった方もたくさん見えました。今後も大高菜をより多くの方に親しんでいただけるようPRしていきたいと思



大高菜とは

大高地区で古くから栽培されている漬菜の一種。あいちの伝統野菜に選ばれています。

緑区再発見!!

地産地消 スタンプラリー



昨年度に引き続き7月～9月の3か月間にわたり緑区地産地消スタンプラリーを実施しました。今年度は164通(22年度は147通)のご応募をいただきました。ありがとうございました。このスタンプラリーがきっかけとなって、今後も継続的に近所の朝市や直売所へ通っていただき、地元農産物に親しんでいただけたら幸いです。

J Aみどり徳重朝市にて(8月)

～応募はがきのアンケート結果をご報告します～

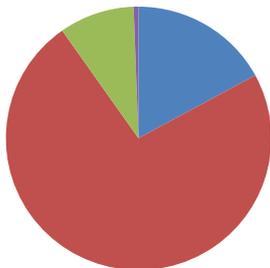
・今回ご利用いただいた朝市・直売所については、25%の人がスタンプラリーをきっかけに知ったそうです。これからもより多くの人に知っていただけるよう朝市や直売所の情報を引き続きお知らせしていきます。

これからの季節はブロッコリーが出回ります。主な産地である大高地区には大高ブロッコリークラブという生産者の集まりがあります。ここでは名古屋市のスーパーや一般家庭、学校給食から排出される生ごみ(食品循環資源)をたい肥化したものを肥料に使いブロッコリーを生産しています。生ごみとして排出された野菜がふたたびキッチンに戻ってくることから「おかえりやさい」と呼ばれています。



©2008 おかえりやさいプロジェクト

・「緑区で生産される農産物で、特に有名と思われるものは何ですか?」については“ぶどう”という回答が一番でした。



■ 大高菜	28
■ ぶどう	120
■ ブロッコリー	15
■ 無回答	1

区画整理でぶどう畑が減少していますが、大切にしたいですね。



笑顔がいいですね。



いろいろな種類のブドウがありますね。ゼリーのような食感のブドウもありました。

ブドウ園で、じゃがいもなどの野菜が買えるのも魅力です。

